

プレゼンス管理システム「座席ナビ」を機能強化 コンタクトリスト機能、伝言機能、大規模システム対応等の機能を拡充



「座席ナビ」の画面例

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、プレゼンス管理システム「座席ナビ」の機能強化を行い、エンタープライズ向けネットワークソリューション「CommuniMax」のメニューの一つとして、3月23日から提供を開始します。今回の機能強化では、利用者個別の登録が可能なコンタクトリスト機能の追加、伝言(インスタントメッセージ)機能の拡充、大規模システム向け信頼性向上の実現などを行いました。

日立は、企業内でのコミュニケーションを容易かつ効率的に行うことを目的とし、さまざまなITシステムとコミュニケーション手段を連携させる統合コミュニケーションをめざしています。その中核をなす「座席ナビ」は、社内のPC利用者の座席場所(位置情報)や在席/離席/不在の状況(プレゼンス情報)を自動更新して画面表示することができます。このため、PC利用者全員が容易に相互の勤務状況を共有でき、コミュニケーションの効率活性化を実現できます。

また、テレワーク(*1)を含むワークスタイルの多様化や、組織横断のプロジェクト単位の業務の増加、スマートフォン・タブレット型端末の普及等により、オフィスにおけるコミュニケーションが複雑化しています。こうした中、相手の状況を迅速に把握し、必要なコンタクトをとり、出張など離れた拠点間のコミュニケーション効率を上げる等のニーズが高まっており、日立は利用者のニーズに対応したプレゼンス管理システム「座席ナビ」の機能強化を行いました。

*1 テレワーク：情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと。

■主な機能強化の内容

1. コンタクトリスト機能

利用者ごとに、関連のあるメンバーをグループ単位にコンタクトリストに登録することを可能としました。グループ名は任意に設定できるので、プロジェクト単位など目的別に分類することができます。初期値では、20グループの登録が可能で、1グループには最大40人まで登録することができます。

コンタクトリストへのメンバーの登録は、ユーザプロフィール画面や検索結果一覧から登録アイコンのクリックで容易に登録できます。

これにより、いままでは部署ごとに一覧表示しかできなかったものが、利用者ごとに自由なリストが作成できるので、例えば、「プロジェクト」単位の一覧からメンバーの在席/離席の状況を一目で確認することができ、コミュニケーションの効率化を実現できます。



「コンタクトリスト」機能画面のイメージ

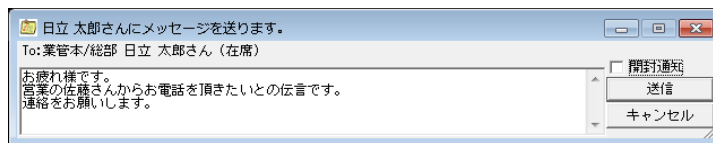
2. 伝言(インスタントメッセージ)の機能強化

従来の伝言(インスタントメッセージ)機能では、個人個人のPCにJRE(*2)をインストールする必要があり、実行時には多くのメモリを消費しておりました。今回は伝言クライアントをWindowsアプリケーションとして提供することにより、JREの利用を不要にすることでPCのメモリ消費量を削減しました。

また、アイコン表示機能、簡易ログ表示機能、開封通知機能を追加することにより、より簡単に快適に使えるようにしました。

- ・アイコン表示機能は、タスクトレイにアイコンを表示することにより、簡単に伝言機能のメニュー操作ができます。
- ・簡易ログ表示機能は過去に送受信した内容を表示し、過去のメッセージを確認したり、過去のメッセージの編集・送信ができます。
- ・開封通知機能を指定してメッセージを送信すると、相手が開封した日時を通知する開封通知ウィンドウがポップアップします。

*2 JRE(Java Runtime Environment):Java 言語で開発されたソフトウェアを実行するために必要なソフトウェアのこと。



「伝言メッセージ」機能画面のイメージ

3. 大規模システム対応

大規模システムへの対応として、座席ナビサーバの冗長構成を実現しました。また、高信頼性への対応として、管理データベース(*3)の同期バックアップを実現しました。座席ナビサーバ 1 台で約 1 万人の収容が可能であり、この冗長構成により 1 万人×サーバ台数の人数の収容が可能となります。管理データベースは同期レプリケーション構成とすることにより、管理データベース障害時の復旧を容易にします。

*3 管理データベース:座席ナビが稼動するに必要となる各種情報を格納しているデータベース。

4. 最新動作環境への対応

サーバ側のプラットフォームは、新たに Windows Server 2008 R2(64bit)にも対応しました。

クライアント側のプラットフォームは、Windows XP、Windows Vista、Windows 7(32bit)に加えて Windows 7(64bit)に対応しました。対応ブラウザは、Internet Explorer 6、Internet Explorer 8(推奨)、に加えて Internet Explorer 9、Firefox 10、Google Chrome 17 に対応しました。

また、モバイル端末として、iPhone や iPad 搭載のブラウザでの表示も可能(*4)です。

*4 詳細については下記問合せ先までお問合せください。

■「座席ナビ」の価格・提供時期

名称	仕様	価格	提供時期
プレゼンス管理システム 「座席ナビ」 Ver.02-04	最大10,000人/サーバ	サーバソフトウェア 52万5,000円 (税抜:50万円)	2012年3月23日
	50人ライセンス	クライアントソフトウェア 21万円 (税抜:20万円)	

■他社商品名称に関する表示

- ・Google Chrome™は、Google Inc の商標または登録商標です。
- ・Internet Explorer、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・iPhone、iPad は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

- Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標です。
- Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。
- Mozilla、Firefox とそれぞれのロゴは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 座席ナビは、株式会社日立製作所の登録商標です。
- その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
